

第13回愛知県市町村対抗駅伝競走大会 「名古屋市チーム選手」選考基準

区分・選考基準の()は参考とする

部	門	区	分	選考基準
小学生	(男子)	1000m		3分10秒
小学生	(女子)	1000m		3分20秒
中学生	(男子)	3000m		9分10秒
			(1500m)	(4分10秒)
中学生	(女子)	3000m		10分00秒
			(1500m)	(4分40秒)
ジュニア	(男子)	5000m		14分40秒
			(1500m)	(3分56秒)
ジュニア	(女子)	5000m		16分50秒
		3000m		9分50秒
			(1500m)	(4分35秒)
一般	(男子)	5000m		14分20秒
			(10000m)	(29分55秒)
一般	(女子)	5000m		16分20秒
		3000m		9分40秒
			(1500m)	(4分30秒)
40歳以上		5000m		15分50秒
		3000m		9分00秒
			(1500m)	(4分15秒)

- 平成30年度4月～9月実施の公認大会【国際・全国・東海・愛知陸協（名古屋支部を含む）】を対象とし、選考基準を上回るタイムを記録した者の中から候補選手を選考する。なお、基準を上回るタイムを記録した者がいない場合は選考基準に近いタイムを記録した者の中から候補選手を選考する。
- 小学生及び他の部門において公認大会に出場できない者で候補選手選考を希望する者は、別途記録会を行い、その記録に基づいて選考を行う。なお別途記録会については別に定める。※「小学生選手選考会」は平成30年10月8日(月/祝)を予定
- 上記にて選考された候補選手の中から『名古屋市チーム選手選考委員会』で各部門（小学生男女、中学生男女、ジュニア男女、一般男女、40歳以上の部）2名計18名の出場選手を決定する。

★ 第13回愛知県市町村対抗駅伝競走大会要項 出場資格抜粋

- 競技者は平成30（2018）年9月1日現在、市の部は各市に在住している者、町村の部は各町村に在住または在勤している者とする。（在住とは住民票のある所在地）ただし、県内の小・中・高校生は保護者の居住地から出場するものとする。また、外国籍留学生は本人の在籍する学校の所在地から出場するものとする。
- 他県居住の者又は他市町村居住の者であっても、出身中学校所在地の市町村からの出場を認める。ただし、市の部は2名以内の出場とする。出身中学校が国立、私立、区域外就学による隣接市町村の中学の場合には中学卒業時に保護者が居住していた市町村とする。
- （1）ジュニアとは平成12（2000）年4月2日から平成15（2003）年4月1日までに生まれた者とする。（2）一般とは平成12（2000）年4月1日以前に生まれた者とする。（3）40歳以上とは昭和53（1978）年12月1日以前に生まれた者とする。
- 複数のチームから参加依頼がある場合は、本人の意思を尊重し、当事者間で十分協議の上決定する。
- 全日本実業団対抗駅伝競走大会・全日本実業団対抗女子駅伝競走大会の地区予選会に出場するチームに所属する選手は、各チーム1名までとする。（補欠も含む）
- ふるさと交流選手制度の規定を別に定める。